

W51c DARTS/AKARI データアーカイブ開発

吉野 彰, 松崎 恵一, 稲田 久里子, 藤嶋 幸美 (宇宙航空研究開発機構), 山内千里 (国立天文台)

DARTS(<http://darts.isas.jaxa.jp/>) は, JAXA の様々な科学衛星のデータを研究用に公開するデータアーカイブシステムであり, 宇宙科学研究所科学衛星運用・データ利用センター (C-SODA) が運用している. 我々はその一つとして赤外線天文衛星「あかり」のデータを収集し, ユーザがあかりの膨大なデータの中から必要な情報を容易に検索・取得できるようにするためのシステムの開発に力を注いでいる. 本ポスターは, 2011年度秋季年会 (W11c) にて発表した, あかりの各種成果物の収集・公開計画と, 画像データの検索機能開発の続報である.

あかりの各成果物は DARTS に集積され, 基本的に静的コンテンツとして永久保存される予定である. 具体的には, DARTS のウェブページにて一覧表にまとめられ, 成果物ごとに紹介ページが用意され, FTP 上のデータ本体ファイルと説明書ファイルにリンクされてダウンロード可能となる.

また, データ数が多い指向観測データと全天サーベイのカタログと画像については, 上記静的コンテンツ以外にそれぞれ専用の検索機能も用意される. このうち前二者についてはそれぞれ PDA (Pointing Data Archives), CAS (Catalog Archive Server) として公開済みである. 一方全天サーベイ画像については現在データ・検索機能ともに開発中であり, その検索機能を DAS (Data Archive Server) と呼ぶ. DAS はシンプルながら, 柔軟に応用が可能なインターフェースで, ユーザーが指定した天域を一部でも含む画像を取りこぼさず高速で検索・閲覧・取得可能にするシステムである. さらに CAS から DAS へリンクさせ, カatalogの検索結果から天体 (の座標) が含まれる画像を閲覧・取得可能とする高度なシステムの完成を目指している.